

サイトッブの熱安定性

取扱い上の注意事項

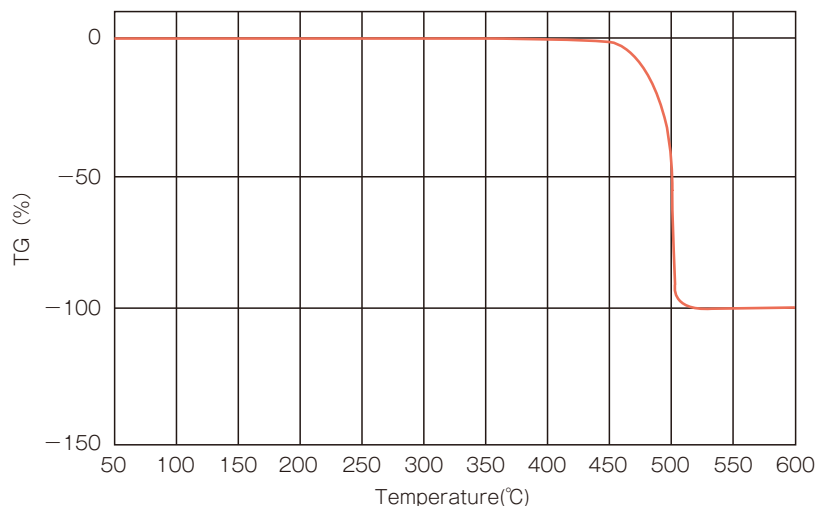
熱分解時の注意

高温（熱分解開始温度 400℃）、直火等での熱分解により弗酸などの有害物質を発生する可能性があります。従って、熱分解を発生する条件でのご使用を避けるとともに、熔融成形時等高温でご使用の際は、十分換気を行ってください。

（常温、空気雰囲気下で 350℃以下でのご使用をお願い申し上げます。）

CPFP (CYTOP-CTX)のTG曲線

400℃までは安定している。



※乾燥空気中でのTG測定
温度上昇速度：10℃/min